

## 市民公開シンポジウム

# 「今、ふたたび 仁！」

—古き歴史と日新の科学を踏まえて、  
次世代（新しい）の医学・医療を考える—

**日時：平成22年9月25日（土曜日）**

午後4時～6時（受付開始：3時30分）

**入場無料**  
(定員400名)  
先着順

場所：順天堂大学 有山登記念館講堂

(東京都文京区本郷2-1-1)

アクセス：JR・地下鉄「御茶ノ水」駅下車、徒歩5分

総合司会：森 まどか

特別講演：

「今、ふたたび仁！」 小川 秀興 (学校順天堂理事長)

基調講演：

「日本の医学教育」 鈴木 寛 (文部科学省副大臣)

「社会貢献の在り方」 北城 恪太郎 (日本IBM最高顧問)

閉会：

「広々とした学問—懸け橋」 樋野 興夫 (順天堂大学教授)

**お申込方法：** 事前登録は必要ありません。自由参加です。

**お問合せ先：** 「次世代（新しい）医学・医療を考える会」

実行委員長 樋野 興夫

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学講座内

TEL：03-5802-1038

主催：順天堂大学、「次世代（新しい）の医学・医療を考える会」

後援：文部科学省、厚生労働省、読売新聞社、朝日新聞社

## 市民公開シンポジウム開催案内

### テーマ

「今、ふたたび 仁 ！」

—古き歴史と日新の科学を踏まえて次世代（新しい）の医学・医療を考える—

### プログラム

総合司会 森 まどか

#### 特別講演

「今、ふたたび仁！」 小川秀興 学校法人順天堂 理事長

#### 基調講演

「日本の医学教育」 鈴木 寛 文部科学省 副大臣

「社会貢献の在り方」 北城格太郎 日本 IBM 最高顧問

#### 閉会

「広々とした学問—懸け橋」 樋野興夫 順天堂大学教授

開催日時 2010年9月25日（土） 4：00－6：00 p m

開催場所 順天堂大学有山登記念館講堂（東京都文京区本郷2-1-1）

アクセス：JR・地下鉄「御茶ノ水」駅下車、徒歩5分

会 費 無料

主催 順天堂大学、「次世代（新しい）の医学・医療を考える会」

後援 文部科学省、厚生労働省、読売新聞社、朝日新聞社

「次世代（新しい）の医学・医療を考える会」

#### 顧問（ABC順）

原田明夫（東京女子大学理事長、元検事総長）

日野原重明（聖路加国際病院理事長・同名誉院長、聖路加看護学園理事長）OK

池田守男（東洋英和女学院理事長・院長、前資生堂会長）

鴨下重彦（東京大学名誉教授、国立国際医療センター名誉総長）

金澤一郎（日本学術会議会長、国立精神・神経センター名誉総長）

北城格太郎（日本IBM（株）最高顧問、前経済同友会代表幹事）

小川秀興（学校法人順天堂理事長、日本私立医科大学協会会長）

高久 史麿（自治医科大学学長、日本医学会会長）

実行委員長 樋野興夫（順天堂大学大学院医学研究科教授）

## 開催趣意

順天堂の学祖佐藤泰然は、1838（天保9）年、江戸・薬研堀に今に繋がる日本最古の西洋医学塾を新設しました。順天堂は、幕末期に「日新の医学、佐倉の林中より生ず」と今に語り継がれる西洋医学の研究・教育・臨床医学実践実学の間として発祥し、参集した数多くの諸国諸藩の蘭医学者の門弟らは、後の日本における医学や諸科学発展のために活躍しています。

順天堂大学の校章は、意匠化した「仁」の文字を用いています。「人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心。これ即ち『仁』」。「仁」は、医の心であり、医学・医療の根本です。

順天堂は、平成25（2013）年に創立175周年を迎えますが、今回、幕末期以来これまで一貫して「仁」の精神を医学・医療において率先垂範してきた順天堂の実績をもとに、「次世代（新しい）医学・医療を考える会」と共催して、「今、ふたたび 仁！」を今回の主題として掲げ、次世代の新しい精神性として改めて問い直します。志高く秀でた知識・技術と豊かな感性を兼ね備えた新しい世代の医師 **Physician Scientist** 育成や、人間の尊厳に徹した医学・医療の在り方を考えるために、本市民公開シンポジウムを開催します。